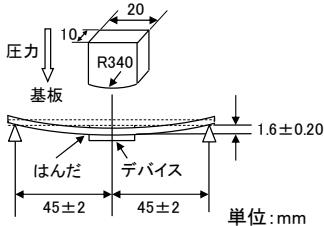


# 一般民生用 通信用デバイス(FBAR/SAW)

## ■信頼性

1. 端子強度	
規格値	破損のないこと。
試験方法・摘要	沈み量 4mm、5秒±1秒間保持。 
2. 耐衝撃性	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	14700m/s <sup>2</sup> を6方向に各々5回印加、作用時間 0.5ms。
3. 耐振性	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	10～55Hz で全振幅 1.5mm、55～500Hz で加速度 98m/s <sup>2</sup> 、周期 15 分、10～500～10Hz にて 3 方向各 2 時間。
4. 落下 1	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	高さ 1.0m、コンクリート上に 3 回落下。
5. 落下 2	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	150g ダミー付き、高さ 1.8m、コンクリート上へ 6 方向、各 3 回落下。
6. 温度サイクル	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	温度範囲 -40℃～+100℃、500 サイクル。
7. 湿度バイアス	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	SAW : +85℃、90～95%、DC5V 印加、1000 時間。 FBAR : +85℃、90～95%、DC0V 印加、1000 時間。
8. 高温放置	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	+100℃、1000 時間。
9. 低温放置	
規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	-40℃、1000 時間。

▶ 当カタログには、紙面の都合上代表的な仕様しか記載しておりませんので、当社製品をご検討頂く際には、納入仕様書にて詳細な仕様の確認をお願いします。また、各商品の詳細情報(特性グラフ、信頼性情報、使用上の注意事項など)につきましては、当社 Web サイト(<http://www.ty-top.com/>)に掲載しております。

10. 高温負荷特性

規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。
試験方法・摘要	個別仕様書による。

11. はんだ付け性

規格値	はんだ面の 90%以上が覆われること。 著しい外観変化なきこと。
試験方法・摘要	Pbフリーはんだ、ピーク温度 245°Cリフロー。

12. はんだ耐熱性

規格値	室温にて規定の電気的特性を満たすこと。 著しい外観変化なきこと。
-----	-------------------------------------

試験方法・摘要	<p>◆推奨リフロープロフィール                  推奨はんだ: Sn3.0Ag0.5Cu。                  なお本加熱については、はんだ組成により条件が異なる場合がありますので、はんだメーカーへ問い合わせ願います。</p> <p>温度(°C)</p> <p>温度上昇 : 1~4°C/sec.</p> <p>Pre-Heating 150~180°C</p> <p>50~110sec.</p> <p>30~50sec.</p> <p>本加熱: 230°Cmin. 50秒以内 最高温度: 260°Cmax. 10秒以内</p> <p>10sec.</p> <p>温度下降 : 1~4°C/sec.</p>
---------	---

※各項目 JIS(IEC)規格に準ずる。